



編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペーススクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

## ● 補足資料・データ

組織とCxOの組織管掌

中期経営計画の歩み

10ヵ年サマリー

外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

株式・企業情報

# 補足資料・データ

107 組織とCxOの組織管掌

108 中期経営計画の歩み

109 10ヵ年サマリー

111 外部からの評価 /  
外部イニシアティブへの参画

112 株式・企業情報





# 組織とCxOの組織管掌

組織図 2025年6月11日現在



CxO	組織管掌
CEO (Chief Executive Officer)	
CRO (Chief Risk Officer)	監査改良室
CTO (Chief Technology Officer)	移動空間企画本部、移動空間開発本部、ユニット部品事業本部、技術統括本部、先端開発本部、製品評価本部
CMO (Chief Manufacturing Officer)	生産本部、工場統括
CDO (Chief Digital Officer)	DX&IT推進本部
CCO (Chief Customer Officer)	営業本部
CPEO (Chief Production Engineering Officer)	生産技術本部
CSO (Chief Strategy Officer)	経営企画本部
CIO (Chief Innovation Officer)	イノベーション、新事業担当
CCNO (Chief Carbon Neutral Officer)	カーボンニュートラル環境センター
CHRO (Chief Human Resource Officer)	人事総務本部
CQO (Chief Quality Officer)	品質本部
CPO (Chief Purchasing Officer)	調達本部
CFO (Chief Financial Officer)	経理財務本部
	米州地域本部
	中国地域本部
	アジア地域本部
	欧州・アフリカ地域本部
地域CEO (Regional Chief Executive Officer)	

編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペーススクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

● 組織とCxOの組織管掌

中期経営計画の歩み

10ヵ年サマリー

外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

株式・企業情報



# 中期経営計画の歩み

## 戦略のポイント

## 主な成果・積み残した課題

2020年  
経営計画

2016  
「持続可能な  
成長へ向かって」

- 社会との調和ある成長、経営基盤の強化、競争力の強化、提供価値の多面化、事業領域の拡大を目指した活動
- 「安定的に営業利益率5%以上を確保できる企業体質の構築」が目標
- 2030年のモビリティを取り巻く環境を見据えた新技術、新製品の開発に注力
- 特に環境側面の活動にも注力

- 【成果】**
- 競争力と経営基盤を強化し、稼ぐ力を着実に向上
  - 経営管理体系を構築し、経営層から現場までの一貫した目標管理体系の整備
  - 不測の事態に対応できる強固なBCPの構築
  - ものづくり革新センターの竣工により、設計、生産技術、品質の部門間連携を加速。生産準備や製造準備でのデジタル活用などで効率化
  - トヨタグループとの連携を含め、2030年を見据えた先行開発を強化 (MX191)

- 【課題】**
- マネジメント情報基盤の整備
  - いきいき働き方改革のさらなる推進

2025年  
中期経営計画

2021  
マテリアリティ実現と  
企業価値向上を目指し  
「CSV経営ヘシフト」

- 既存コア事業の強化による体質強化の推進
- 安全・環境・快適を追求し、顧客へ最適な提案ができる、信頼されるサプライヤーへの進化
- 徹底的な競合ベンチマークに基づく商品の差別化とトヨタ自動車(株)以外の戦略OEMへの拡販
- ものづくり革新による競争力の向上と環境への取り組みの推進
- デミング賞獲得活動による業務品質の向上
- 持続的な成長を支える強靱なグローバル経営基盤の確立と人材育成

- 【成果】**
- シート骨格機構部品事業の再編 (株)アイシン、アイシンシロキ(株)からの商権・生産移管
  - 技術ロードマップを軸にインテリアスペースクリエイターに向けて開発を加速
  - MaaS市場に向けた新価値創造 (MX221)
  - ユニット部品事業がデミング賞を受賞 (2021年11月)

- 【課題】**
- インテリアスペースクリエイターの具体化
  - 社会課題解決に向けた取り組みと企業価値向上の関連付け
  - トヨタ自動車(株)以外への拡販

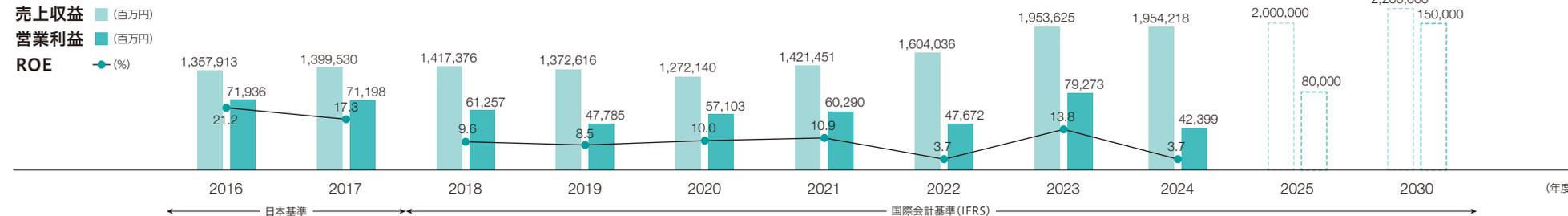
2030年  
中期経営計画

2023  
移動空間に対する  
価値観の変化と  
未来の社会を見据え、  
「2030年目指す姿」  
「2030年財務・非財務  
目標」を策定

- 快適な移動空間の企画提案力と、それを実現する技術開発力の進化
- サプライチェーン全体で信頼され選ばれるための、ものづくり競争力の獲得
- 製品・顧客の幅を広げるための販売能力の強化
- 成長を支える経営基盤の強化

- 【主な取り組み】**
- 手の内化すべき技術と他社との連携により習得する技術を見極め、製品ロードマップに落とし込みインテリアスペースクリエイターに向けた開発を推進
  - トヨタ自動車(株)以外への受注活動の拡大

- 【課題】**
- インテリアスペースクリエイターの具体化



編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

組織とCxOの組織管掌

● 中期経営計画の歩み

10ヵ年サマリー

外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

株式・企業情報



# 10カ年サマリー

年度 3月31日終了会計年度	日本基準			国際会計基準(IFRS)							百万円
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
売上収益	1,415,772	1,357,913	1,399,530	1,417,376	1,372,616	1,272,140	1,421,451	1,604,036	1,953,625	1,954,218	
営業利益	59,492	71,936	71,198	61,257	47,785	57,103	60,290	47,672	79,273	42,399	
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,900	45,359	42,762	27,457	24,786	31,188	39,260	14,679	58,521	16,719	
資産合計	725,895	691,921	744,558	793,599	780,714	845,778	964,740	1,007,392	1,128,491	1,094,831	
資本金	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	
資本合計	243,146	276,274	308,620	329,329	321,701	369,650	423,835	436,894	493,642	490,067	
設備投資	36,898	35,500	52,095	61,341	58,715	46,731	38,326	50,773	74,325	78,101	
減価償却費	41,012	36,228	34,755	35,153	37,575	38,194	40,386	44,965	49,695	52,161	
研究開発費	38,450	37,884	47,393	46,965	45,902	41,831	44,845	47,306	50,350	55,108	
<b>1株当たり(円)</b>											
基本的当期利益	21.02	244.28	230.27	147.85	132.88	166.93	210.15	78.57	315.17	93.65	
希薄化後当期利益:希薄化要因がある場合※	21.02	244.27	-	-	-	-	210.13	78.56	315.12	93.63	
配当金	30.00	50.00	54.00	56.00	54.00	45.00	64.00	70.00	86.00	86.00	
配当性向(連結)(%)	142.7	20.5	23.5	37.9	40.6	27.0	30.5	89.1	27.3	91.8	
親会社所有者帰属持分	1,065.72	1,240.77	1,414.91	1,573.44	1,557.93	1,792.56	2,066.53	2,144.33	2,518.57	2,504.56	
<b>キャッシュ・フロー(百万円)</b>											
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,912	95,389	86,117	60,720	79,673	74,483	122,933	89,428	174,898	121,834	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,086	△ 48,927	△ 51,707	△ 58,915	△ 54,175	△ 51,392	△ 40,893	△ 36,461	△ 86,698	△ 60,955	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,739	△ 61,347	△ 3,528	△ 19,526	△ 13,964	2,756	△ 48,664	△ 40,812	△ 91,595	△ 54,377	
現金および現金同等物	160,904	144,889	178,372	158,192	163,377	195,180	237,952	248,195	244,191	249,721	
<b>財務指標(%)</b>											
売上収益営業利益率	4.2	5.3	5.1	4.3	3.5	4.5	4.2	3.0	4.1	2.2	
ROE:親会社所有者帰属持分当期利益率	1.9	21.2	17.3	9.6	8.5	10.0	10.9	3.7	13.8	3.7	
親会社所有者帰属持分比率	27.3	33.3	35.3	36.8	37.3	39.6	40.0	39.8	39.8	40.9	
株価収益率(PER)(倍)	87.3	10.6	9.5	11.3	9.7	11.0	9.5	27.2	8.1	21.2	
<b>株式(期末)</b>											
発行済株式総数(千株)	187,665	187,665	187,665	187,665	187,665	187,665	187,665	187,665	187,665	187,665	
株主数(人)	14,517	12,226	13,287	14,066	14,715	16,177	15,959	16,123	24,196	38,687	
株価(円)	1,834	2,583	2,184	1,675	1,287	1,830	2,002	2,137	2,569	1,988	

※ 2017年度、2018年度、2019年度、2020年度の希薄化後当期利益については、希薄化効果を有している潜在株式は存在していません。

編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

組織とCxOの組織管掌

中期経営計画の歩み

● 10カ年サマリー

外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

株式・企業情報



10ヵ年サマリー

年度 3月31日終了会計年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
連結従業員数(人)(臨時従業員除く)	41,624	41,428	41,409	43,103	44,375	44,154	44,264	44,581	46,972	45,004
GHG排出量(Scope1+Scope2)(t-CO <sub>2</sub> e) <sup>※</sup>	310,465	324,528	330,235	322,977	318,431	304,455	307,218	255,804	242,839	207,771
廃棄物量(t)	23,464	23,727	24,018	24,925	25,458	23,086	23,217	26,737	30,138	28,392
水使用量(千m <sup>3</sup> )	4,271	4,143	4,321	3,994	3,731	3,590	3,266	3,369	3,415	3,012
日本以外の事業所の幹部(役員・管理職)に占める現地社員比率(%)	-	-	14	19	23	25	25	21	29	29
女性管理職数(人)(単体)	-	-	17	20	23	24	29	33	35	40
女性の係長級相当数(人)(単体)	-	-	53	51	55	57	65	64	74	88
特許保有件数(件)(日本)	-	1,941	2,112	2,174	2,195	1,924	1,760	1,899	2,312	2,399
特許保有件数(件)(日本以外)	-	1,207	1,371	1,546	1,753	1,589	1,476	1,502	1,791	1,845

※ 2022年度まではCO<sub>2</sub>排出量として第3者保証を取得

編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

組織とCxOの組織管掌

中期経営計画の歩み

● 10ヵ年サマリー

外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

株式・企業情報



## 外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

### ESGインデックスなどへの組み入れ状況

当社はこれまでのESGに関する取り組みが評価され、日本内外のESGインデックスあるいはファンドの構成銘柄に選定されています。



FTSE4Good



FTSE Blossom Japan Index



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



2025 Sompo Sustainability Index



DBJ 環境格付 2023



S&P/JPX Carbon Efficient Index

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) は、ここにトヨタ紡織株式会社が第三者調査の結果、FTSE4Good Index Series、FTSE Blossom Japan Index、および FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。これらはグローバルなインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもの、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

### 評価



2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門 ホワイト500



2025年認定 するみんな 実地でサポートしています



SPORTS YELL COMPANY 2025



企業ホームページ 優秀サイト 2024 日興アイ・アール 総合部門



DX認定

### 外部イニシアティブへの参画



TCFD TASK FORCE ON CLIMATE RELATED FINANCIAL DISCLOSURES



GX League



自然共生サマ 30x30



SCIENCE BASED TARGETS DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

詳細は、当社ウェブサイト「外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画」をご覧ください。 <https://www.toyota-boshoku.com/jp/company/evaluation/>

編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

組織とCxOの組織管掌

中期経営計画の歩み

10ヵ年サマリー

● 外部からの評価 / 外部イニシアティブへの参画

株式・企業情報